

平成16年度

下半期

財 政 事 情



鹿児島県知名町



ま え が き



知名町長 平安正盛

本町では、町民の皆さんに町財政について正しい認識と理解を頂くために、年2回(5月1日・11月1日)財政事情を公表しております。

今回は、平成16年度の下半期の財政運営と平成17年度の当初予算を中心にお知らせ致します。

本町においては、事務事業・組織機構の見直し、給与・定員の適正化などを推進し、町民の多様なニーズに即応しつつ、「人間・資源・財源」の活用をもとに、活力に満ちた魅力ある地域社会を築くために各種施策に積極的に取り組んできたところであります。

国においては、経済の停滞や厳しい財政状況下、「国から地方へ」、「官から民へ」という方針のもと、地方分権の進展による三位一体の改革、市町村の合併の推進など大きな構造改革を進め行財政のスリム化を強力的に推進しております。

また、鹿児島県においても、財政状況は依然として厳しい状況にあり、大型公共事業による県債の増嵩や税収の伸びが鈍化している一方で、地方交付税等が大幅に削減されるとともに、市町村合併への支援、地方分権の推進、少子・高齢化への対応などによる新しい財政需要が増大し、平成15年度の「財政改革プログラム」の改定に続き、平成16年12月には人件費、普通建設事業費、一般政策費の大幅削減を盛り込んだ「県政刷新大綱」の骨子を策定、さらに財政は危機的状況にあるとして「財政非常事態」を宣言するなど、持続可能な行財政構造の確立に向けて、行財政の改革を強力的に推進しております。

本町においても少子化や高齢化が進み、納税人口の減少や農産物の生産価格等地元経済の低迷による税収の伸び悩みに加え、老人医療費、保健福祉サービス費など社会保障負担の増加や社会資本の整備に伴い借り入れた地方債の償還費用など義務的・固定的な

経費が増加し、財政の硬直化の要因となっています。

また、国の「三位一体の改革」の進展により保育所・老人ホーム措置費等の国庫負担金の一般財源化、地方交付税の抑制等が急速に進み、国や県の財源に大きく依存している本町の財政状況は今後一段と厳しいものが予想されます。

しかしながら、限られた財源のなかでも必要とされる行政ニーズには応えていかなければならず、これまでの行政サービスのあり方を抜本的に見直すとともに、行政の組織機構を縮小・廃止していかなければならない状況にあります。

市町村合併については引き続き新法による合併協議を進めながら、既定事業の実施は財政状況と今後の負担の可否等取捨選択に留意しつつ、緊急度、費用対効果等を考慮し実施することと致しております。実施にあたっては行政が行うべきもの、町民に委ねるもの、町民と行政の協力体制で行うものなど、行政の関与する範囲を再検証し、行政サービス体制を再構築する必要があります。

このようなことから、行財政運営の中身を町民に分かりやすく開かれたものとし、既存の制度、組織、仕組みにとらわれることなく、町民と連携・協働して効率的かつ効果的に行政運営を行うために、行財政改革に積極的に取り組んでいく必要があります。「第三次行財政改革」を策定し、従来の「行政改革」に加え「財政改革」と「住民参加の促進」等の項目も加えるなど、新しい時代に即応した行財政改革を推進するとともに、持続可能な行財政運営に努めていく所存であります。

年2回の財政事情の公表を通じ、町民の皆様は、本町の財政状況についてご理解をいただき、今後の本町の行財政運営により一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

平成17年 月 日

知名町長 平安正盛

目 次

第一 平成17年度当初予算の状況

- 1 予算規模 1
- 2 一般会計歳入予算 2
- 3 一般会計歳出予算 3

第二 平成16年度下半期財政運営のあらまし

- 1 一般会計 5
- 2 一般会計款別予算執行状況 6
- 3 その他の会計 7

第三 基金の状況

- 1 各会計基金の状況 8

第四 一時借入金の状況

- 1 各会計の一時借入金の状況 8

第1 平成17年度当初予算の状況

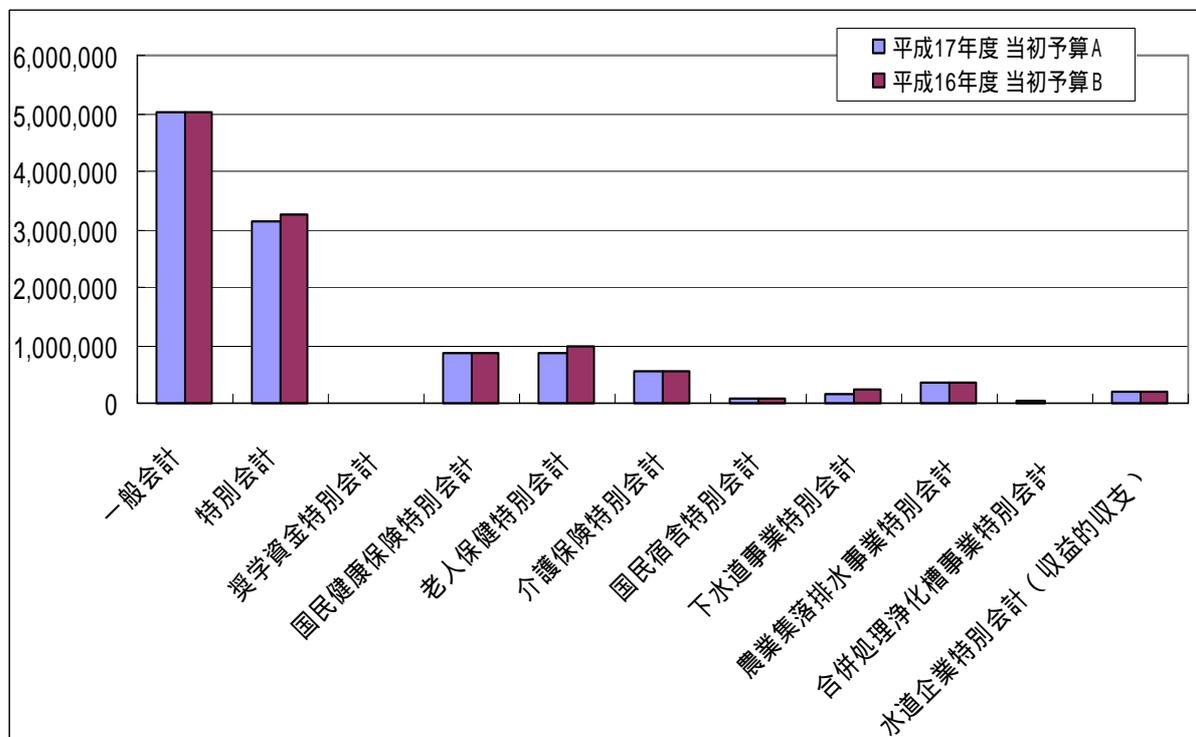
1 予算規模

平成17年度当初予算規模は、第1表のとおり、一般会計において5,039,132千円特別会計において3,143,821千円となっています。

前年度予算との比較では、一般会計は22,026千円増、特別会計は122,264千円の減となっています。

第1表 平成17年度各会計当初予算の状況

会 計 区 分	平成17年度 当初予算 A	平成16年度 当初予算 B	比 較	
			A - B	増 減 増減率
一 般 会 計	5,039,132	5,017,106	22,026	0.4
特 別 会 計	3,143,821	3,266,085	122,264	3.7
奨学資金特別会計	18,584	17,731	853	4.8
国民健康保険特別会計	865,717	872,835	7,118	0.8
老人保健特別会計	854,312	963,201	108,889	11.3
介護保険特別会計	557,565	531,861	25,704	4.8
国民宿舎特別会計	74,788	77,589	2,801	3.6
下水道事業特別会計	167,613	253,189	85,576	33.8
農業集落排水事業特別会計	352,286	339,798	12,488	3.7
合併処理浄化槽事業特別会計	44,634	0	44,634	皆 増
水道企業特別会計（収益的収支）	208,322	209,881	1,559	0.7
合 計	8,182,953	8,283,191	100,238	1.2



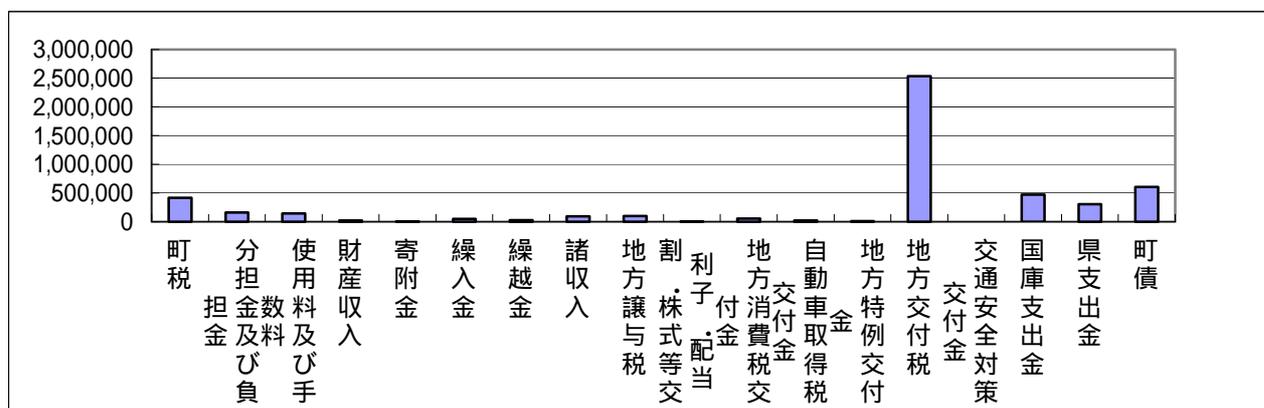
2 一般会計歳入予算

一般会計歳入予算の状況は、第2表のとおりで自主財源が18.4%、依存財源が81.6%となっています。

構成比の最も大きいものは、地方交付税の50.3%で、ついで町債の12.0%、国庫支出金の9.3%、町税の8.3%となっています。

第2表 一般会計歳入予算の内訳

歳入区分	平成17年度		平成16年度		対前年度増減		
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	D = (A - B)	D / B	
自主財源	町税	418,405	8.3	417,665	8.3	740	0.2
	分担金及び負担金	160,529	3.2	194,516	3.9	33,987	17.5
	使用料及び手数料	145,973	2.9	148,005	2.9	2,032	1.4
	財産収入	22,314	0.4	20,835	0.4	1,479	7.1
	寄附金	4,103	0.1	3	0.0	4,100	136666.7
	繰入金	50,000	1.0	151,001	3.0	101,001	66.9
	繰越金	30,000	0.6	20,000	0.4	10,000	50.0
	諸収入	96,303	1.9	71,446	1.4	24,857	34.8
	計	927,627	18.4	1,023,471	20.4	95,844	9.4
	依存財源	地方譲与税	98,800	2.0	87,132	1.7	11,668
利子・配当割・株式等交付金		4,351	0.1	6,002	0.1	1,651	27.5
地方消費税交付金		58,000	1.2	63,220	1.3	5,220	8.3
自動車取得税交付金		21,000	0.4	20,000	0.4	1,000	5.0
地方特例交付金		13,000	0.3	13,177	0.3	177	1.3
地方交付税		2,534,000	50.3	2,475,000	49.3	59,000	2.4
交通安全対策交付金		1,300	0.0	1,300	0.0	0	0.0
国庫支出金		469,746	9.3	452,412	9.0	17,334	3.8
県支出金		306,008	6.1	334,692	6.7	28,684	8.6
町債		605,300	12.0	540,700	10.8	64,600	11.9
計	4,111,505	81.6	3,993,635	79.6	117,870	3.0	
歳入合計	5,039,132	100.0	5,017,106	100.0	22,026	0.4	



3 一般会計歳出予算

一般会計歳出予算の状況は、第3～6表のとおりで、構成比の最も大きなものは、人件費の25.6%、1,292,361千円で、これは職員数と職員年齢の構造的なもので、今後、定員適正化計画に基づき抑制に努めてまいります。公債費は21.5%、1,081,062千円で、これは若者定住緊急プロジェクト事業で整備した事業の償還が主なものです。

投資的経費については今年度より知名中学校の整備が始まることから前年度比136,979千円の増となりました。

性質別経費の状況は、第3～5表、目的別経費については、第6表のとおりです。

第3表 義務的経費 (単位:千円,%)

性質別	本年度	前年度	比較	構成比	伸び率
人件費	1,292,361	1,258,720	33,641	25.6	2.7
公債費	1,081,062	1,187,536	106,474	21.5	9.0
扶助費	92,745	88,071	4,674	1.8	5.3
計	2,466,168	2,534,327	68,159	48.9	2.7

第4表 投資的経費 (単位:千円,%)

区分	本年度	前年度	比較	構成比	伸び率
補助事業	643,737	443,701	200,036	12.8	45.1
単独事業	149,757	194,659	44,902	3.0	23.1
県営事業負担金	101,170	119,325	18,155	2.0	15.2
計	894,664	757,685	136,979	17.8	18.1

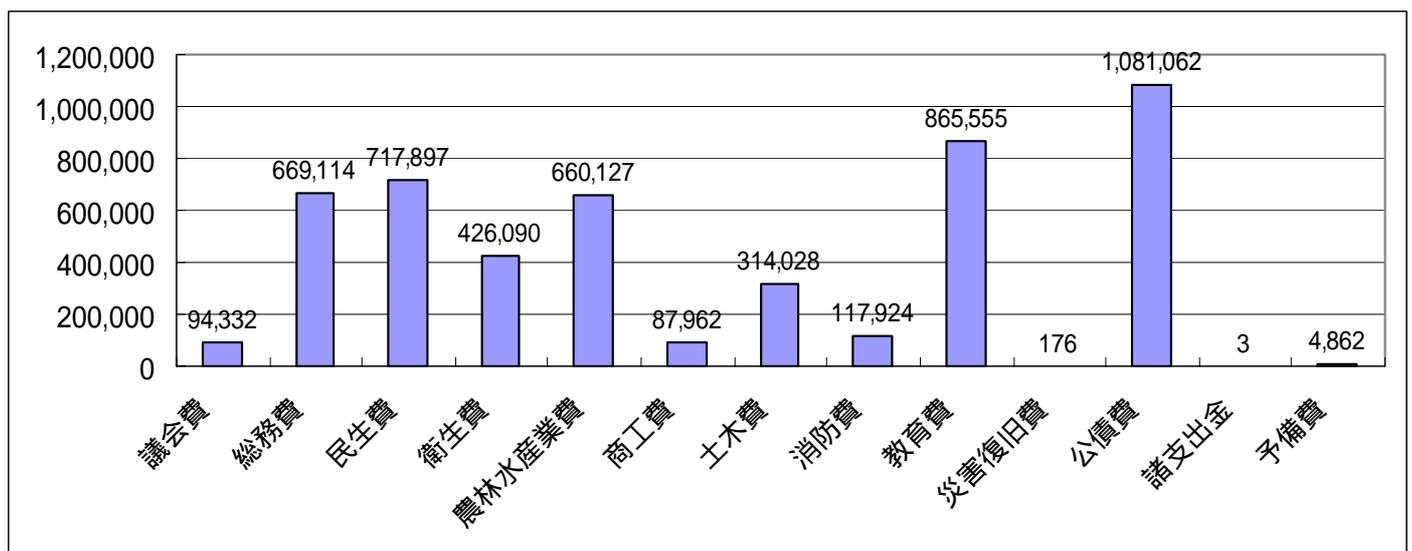
第5表 その他の経費 (単位:千円,%)

性質別	本年度	前年度	比較	構成比	伸び率
物件費	570,354	597,566	27,212	11.3	4.6
補助費等	732,439	699,735	32,704	14.5	4.7
その他	375,507	427,793	52,286	7.5	12.2
計	1,678,300	1,725,094	46,794	33.3	2.7

第6表 一般会計歳出予算目的別内訳

(単位:千円,%)

区分	平成17年度		平成16年度		対前年度増減	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	D = (A - B)	D / B
議会費	94,332	1.9	111,773	2.2	17,441	15.6
総務費	669,114	13.3	643,778	12.8	25,336	3.9
民生費	717,897	14.2	736,348	14.7	18,451	2.5
衛生費	426,090	8.5	414,761	8.3	11,329	2.7
農林水産業費	660,127	13.1	737,467	14.7	77,340	10.5
商工費	87,962	1.7	104,493	2.1	16,531	15.8
土木費	314,028	6.2	511,051	10.2	197,023	38.6
消防費	117,924	2.3	139,714	2.8	21,790	15.6
教育費	865,555	17.2	441,714	8.8	423,841	96.0
災害復旧費	176	0.0	196	0.0	20	10.2
公債費	1,081,062	21.5	1,170,017	23.3	88,955	7.6
諸支出金	3	0.0	2	0.0	1	50.0
予備費	4,862	0.1	5,792	0.1	930	16.1
歳出合計	5,039,132	100.0	5,017,106	100.0	22,026	0.4



第2 平成16年度下半期財政運営のあらまし

1 一般会計

平成16年度上半期の予算規模は、前回公表のとおり5,198,371千円となっていました。

その後、下半期には104,473千円の増額補正が行われ、平成16年度末の予算総額は、5,302,844千円となりました。

9月補正以降に措置された予算の概要は以下のとおりです。

(1) 補正予算第4号(補正額45,099千円増額)

歳入では、民生費負担金、民生費国庫負担金、土木費国庫補助金、民生費県負担金、総務雑入、衛生雑入、単独災害復旧費債の増額、教育費国庫補助金、農林水産業県補助金、土木費債等の減額が主な要因です。

歳出は、人事異動に伴う人件費の組替増減、介護保険特別会計繰出金、児童手当就学前特例給付金、国民健康保険特別会計繰出金、イノシシ駆除費、農業集落排水事業特別会計繰出金、土地改良事業調査費、公共下水道事業特別会計繰出金、社会体育施設管理費の町民体育館電気消防設備工事費、農業用施設災害復旧事業費、フローラルパークフェンス災害復旧事業費、沖泊海浜公園防護策災害復旧事業費、メントマリ公園歩道災害復旧事業費の増額、奄美群島園芸振興産地定着促進整備事業費、地籍調査事業費、港湾管理費の減額が主な要因です。

(2) 補正予算第5号(補正額897千円減額)

歳入については、各選挙経費の確定により県支出金を減額致しました。歳出については、選挙関係経費決定による増減と台風被害による体育施設管理費の節の組替を行いました。

(3) 補正予算第6号(補正額60,271千円増額)

歳入では、町民税、地方交付税、総務費国庫補助金、土木費国庫補助金、総務雑入、農林水産業費債の増額、畑地帯総合整備事業費分担金、農林水産業費国庫補助金、農林水産業費県補助金、教育費県委託金等の減額が主な要因です。

歳出では、総務一般管理費、徴税費、電算管理費、保健衛生総務費、効率的飼料生産促進事業費、林業総務費、耕地総務費、県営畑地帯総合整備事業費(担い手型)、商工振興費、都市計画総務費、住宅管理費、公債費、予備費の増額、無線施設管理費、町議会議員選挙費、しらゆり保育園費、環境衛生費、老人健康対策費、さとうきび省力化条件整備事業費、園芸振興費、県営畑地帯総合整備事業費(緊急型)、基地周辺障害防止対策事業費、道路橋梁総務費、道路維持費、あしびの郷ちな管理費、埋蔵文化財発掘調査費(阿部窪遺跡)の減額が主なものです。また、各種

事業費の確定に伴う増減及び各款において歳出抑制に伴う節減額を計上しました。

2 款別予算執行状況

平成 16 年度末の一般会計款別予算の執行状況は、第 7 表のとおりです。

第 7 表 一般会計款別予算執行状況

科目	予算現額A	累計収入済額C	執行率 (C/A)
01町税	427,550,000	422,488,818	98.82%
02地方譲与税	87,132,000	68,873,000	79.04%
03利子割交付金	6,000,000	3,353,000	55.88%
04配当割交付金	1,000	202,000	20200.00%
05株式等譲渡所得割交付金	1,000	1,000	100.00%
06地方消費税交付金	63,220,000	66,762,000	105.60%
07自動車取得税交付金	20,000,000	15,004,000	75.02%
08地方特例交付金	14,055,000	14,055,000	100.00%
09地方交付税	2,595,537,000	2,578,938,000	99.36%
10交通安全対策特別交付金	1,300,000	693,000	53.31%
11分担金及び負担金	149,970,000	109,191,411	72.81%
12使用料及び手数料	147,911,000	108,538,970	73.38%
13国庫支出金	482,106,000	216,188,159	44.84%
14県支出金	321,797,000	103,095,419	32.04%
15財産収入	21,234,000	18,603,349	87.61%
16寄附金	2,841,000	2,940,000	103.48%
17繰入金	151,001,000	151,000,000	100.00%
18繰越金	109,521,000	109,521,571	100.00%
19諸収入	156,267,000	153,067,636	97.95%
20町債	545,400,000	274,000,000	50.24%
歳入合計	5,302,844,000	4,416,516,333	83.29%

《歳出》

科目名	予算現額A	累計支出済額C	執行率 (C/A)
01議会費	103,602,000	98,355,495	94.94%
02総務費	740,615,000	689,727,916	93.13%
03民生費	762,170,000	695,166,981	91.21%
04衛生費	455,292,000	450,914,780	99.04%
05農林水産業費	744,193,000	479,638,332	64.45%
06商工費	149,279,000	146,954,959	98.44%
07土木費	521,677,000	376,227,213	72.12%
08消防費	158,724,000	153,774,016	96.88%
09教育費	458,639,000	396,620,043	86.48%
10災害復旧費	8,793,000	4,545,346	51.69%
11公債費	1,182,334,000	1,182,283,122	100.00%
12諸支出金	625,000	319,333	51.09%
13予備費	16,901,000	-	0.00%
総計	5,302,844,000	4,674,527,536	88.15%

3 その他の会計

その他の会計の平成16年度下半期予算執行状況は、第8表のとおりです。

第8表 その他会計執行状況
(単位：千円、%)

(単位：千円、%)

会計名	歳入			歳出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率
奨学資金	17,682	17,401	98.4	17,682	16,678	94.3
国民健康保険	938,539	767,893	81.8	938,539	883,228	94.1
老人保健	866,967	785,228	90.6	866,967	784,990	90.5
介護保険	582,291	543,332	93.3	582,291	534,527	91.8
国民宿舎	99,729	99,728	100.0	99,729	96,365	96.6
下水道事業	333,639	154,668	46.4	333,639	146,223	43.8
農業集落排水	342,920	87,443	25.5	342,920	122,353	35.7

第3 基金の状況

平成16年度末の基金の現在高は、第9表のとおりです。

第9表 基金の状況 (単位：円)

区 分	現 在 高
財政調整基金	86,865,555
減債基金	401,146,989
地域振興基金	1,244,936
国民健康保険高額療養資金貸付基金	2,000,000
肉用牛導入基金	30,158,754
高齢者肉用牛導入基金	127,279
地域福祉基金	4,125,000
図書購入基金	686,766
土地開発基金	4,409,577
庁舎建設基金	30,803,560
ふるさと水と土保全基金	10,000,000
ふるさと緑と水を守る基金	2,041,705
奨学資金貸付基金	16,119,217
国民健康保険特別会計財政調整基金	80,774,072
国民宿舎特別会計財政調整基金	360,395
介護保険給付費準備基金	8,745,870
合 計	679,609,675

第4 一次借入金の状況

平成16年度末の一次借入金の状況は、第10表のとおりです。

第10表 一時借入金の状況 (単位：千円)

区 分	借 入 額
一般会計	400,000
農業集落排水事業特別会計	100,000
下水道事業特別会計	100,000
合 計	600,000